

IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キー

ユーザーズ・ガイド



IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キー

ユーザーズ・ガイド

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html

(URL は、変更になる場合があります)

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典: IBM 128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key

User's Guide

発 行: 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当: ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2004.2

この文書では、平成明朝体 $^{\text{TM}}$ W3、平成明朝体 $^{\text{TM}}$ W9、平成角ゴシック体 $^{\text{TM}}$ W3、平成角ゴシック体 $^{\text{TM}}$ W5、および平成角ゴシック体 $^{\text{TM}}$ W7を使用しています。この(書体*)は、(財) 日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体"W3、平成明朝体"W9、平成角ゴシック体"W3、 平成角ゴシック体"W5、平成角ゴシック体"W7

- © Copyright International Business Machines Corporation 2004. All rights reserved.
- © Copyright IBM Japan 2004

目次

まえがきv	第 4 章 マルチリンガル KeySafe の使
製品の登録....................................	用 4-1
	システム要件
第 1 章 概要..........1-1	始めに
	プライバシー・ゾーンの作成 4-1
第 2 章 インストール要件 2-1	プライバシー・ゾーンの使用 4-3
メモリー・キーを Windows 2000 または Windows	プライバシー・ゾーンからのログアウト 4-4
XP にインストールする 2-1	設定のカスタマイズ
	デスクトップ
第 3 章 MyKey3-1	パスワードの変更 4-5
システムのセットアップ	プライバシー・ゾーンの変更 4-6
インストール	よく尋ねられる質問
MyKey のカスタマイズ 3-3	
オプションの設定	第 5 章 非管理者モードの KeySafe と
Select your language (使用言語を選択) 3-4	MyKey 5-1
Hide/Show (非表示/表示) 3-4	・ システム要件
Help (ヘルプ)	インストール手順
About (バージョン情報) 3-5	サービスのアンインストール
Exit (終了)	
MyKey ポップアップ・メッセージ 3-5	第 6 章 IBM メモリー・キー・ブート・
メモリー・キー・コンソール	ユーティリティー 6 -1
LCD	システム・セットアップの要件
ボタン	IBM ブート・メモリー・キーの作成
メモリー・キーの個人情報設定	コンピューターを IBM メモリー・キーを使用して
MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン) 3-8	ブートする
MyKey Personal Sound (MyKey サウンド) 3-8	問題判別
MyKey Personal Label (MyKey 表示ラベル) 3-8	13,0213,331
Memory Key Version (メモリー・キー・バージョ	付録 A. Service and Support A-1
<i>></i>)	Online technical support
拡張機能	Telephone technical support
プライバシー・ゾーンへのログイン/ログアウト 3-9	
書き込み保護を設定する	付録 B. IBM Statement of Limited
同期化オプション	Warranty - Z125-4753-07 - 11/2002 B-1
個人フォルダーの作成	Part 2 - Country-unique Terms
追加機能	Part 3 - Warranty Information
メモリー・キー・ドライブに送る 3-13	Tare o mananty information
自動実行	付録 C. Notices
トラブルシューティング	Trademarks
よく尋ねられる質問 (FAQ)	Federal Communications Commission (FCC) statement C-2
IBM への連絡方法	reactar Communications Commission (PCC) statement C-2

© Copyright IBM Corp. 2004

まえがき

本書には、IBM® 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キーのインストール方法と使用 法が記載されています。

この製品のパッケージには、以下のものが含まれています。

- IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キー
- IBM 128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key CD
- クイック・スタート・ガイド

上記のアイテムのいずれかが足りないか破損している場合は、購入先に連絡してください。ご購入を証明する書類を保存しておいてください。保証サービスを受ける際に必要となる場合があります。

このユーザーズ・ガイドは、次の言語に翻訳されて、*IBM 128 MB USB 2.0 High* Speed Memory Key CD に入っています。

- ブラジル・ポルトガル語
- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- イタリア語
- 日本語
- 中国語 (簡体字)
- スペイン語
- 中国語 (繁体字)

製品の登録

このたびは、IBM 製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の製品を登録して、将来のよりよいサービスのためにお客さまの情報を IBM にご提供ください。お客さまとのコミュニケーションをはかるだけでなく、お役に立つ製品やサービスを開発する上で、お客さまのご意見は大変貴重です。次の IBM Webサイト (英語) に、ご使用の製品を登録してください。

http://www.ibm.com/pc/register/

Web サイトで IBM からの通知が不要であると指示しない限り、ご登録いただいた製品についての情報およびアップデートを IBM からお送りします。

第1章概要

IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キーは、小型のポータブル USB ストレージ・デバイスです。このメモリー・キーにより、機能可能な USB ポートが備わったノートブックおよびデスクトップ・システム間で、ディスケットを使用せずにデータを共用できます。メモリー・キーは、テキスト、プレゼンテーション、スプレッドシート、マルチメディア・ファイルなどを保管できるように、1.44 MB ディスケットよりもはるかに大きなスペースを提供します。

本書では、Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional、および Windows XP における IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キーのインストール方法と使用法を説明します。

© Copyright IBM Corp. 2004

第2章 インストール要件

IBM 128 MB USB 2.0 高速メモリー・キーをインストールする前に、次のものが備わっていることを確認してください。

- 次のオペレーティング・システムのうちの 1 つ:
 - Windows 2000
 - Windows XP
- 使用可能な USB コネクター

メモリー・キーをブート可能デバイスとして使用する場合は、次のオプション・アイテムが必要です。 6-1 ページの『第 6 章 IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティー』を参照してください。

- ブート可能 USB ストレージ・デバイスをサポートする BIOS。BIOS がブート可能 USB デバイスをサポートしているかどうか確かでない場合は、ご使用のコンピューターのメーカーにお問い合わせください。必要な場合は、入手可能な更新がある場合があります。
- コンピューターに付属の BIOS 説明書または、該当する場合は BIOS 更新。

メモリー・キーを Windows 2000 または Windows XP にインストールする

Windows 2000 および Windows XP には、USB 2.0 メモリー・キー用の組み込みサポートがあり、デバイス・ドライバーは不要です。メモリー・キーを USB コネクターに接続するだけです。メモリー・キーはこれで使用でき、リムーバブル・ディスクとして文字指定 (たとえば、E:) とともに表示されます。

第 3 章 MyKey

MyKey ツールを使用して、メモリー・キー・コンソールからメモリー・キーにアクセスし、カスタマイズすることができます。メッセージとプロンプトに従って、MyKey のインストール、使用、およびカスタマイズ手順を短時間に行えます。これにより、メモリー・キーをさらに自分用にカスタマイズされた使い勝手の良いものにすることが可能です。この章には、よく尋ねられる質問 (FAQ) とそれに対する回答も記載されています。

システムのセットアップ

MyKey をインストールして使用するには、ご使用のコンピューターが次の要件を満たしていなければなりません。

- Pentium® II 266MHz
- 1.7 MB の空きディスク・スペース (ドライブ C 上)
- オペレーティング・システム: Windows 2000 または Windows XP

MyKey アプリケーションは、管理者モードと非管理者モードで動作します。詳しくは、5-1ページの『第5章 非管理者モードの KeySafe と MyKey』を参照してください。

最大限の性能を得るために、メモリー・キーは、任意に 24 ビット・カラーをサポートするグラフィック・アクセラレーターを使用します。

インストール

MyKey は、IBM 128 MB 2.0 高速メモリー・キー上でサポートされます。ご使用のメモリー・キーが MyKey をサポートする場合は、最新バージョンの MyKey を用意してください。MyKey の最新バージョンは、http://www.ibm.com/pc/support (英語のサイトです) からダウンロードできます。「128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key」をもとに検索してください。

MyKey のインストール手順は、次のとおりです。

1. メモリー・キーに付属してきた IBM 128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key CD を CD ドライブに挿入して、「Software (ソフトウェア)」フォルダーを開きます。

「MyKey」アイコンをダブルクリックします。



- 3. デスクトップ上に MyKey へのショートカットを表示したい場合は、インストー ル画面で、チェック・ボックスにチェックマークを付けます。 MyKey および Uninstall MyKey へのショートカットは、「スタート」メニューで自動的に作成 されます。 MyKey の使用を開始するには「Finish (完了)」をクリックします。 インストールを中止するには「Cancel (キャンセル)」をクリックします。
 - 注: デフォルトでは、MyKey は自動的に Windows にロードされます。このオプ ションは、「設定」ウィンドウで使用不可にすることができます。



画面下部のシステム・トレイ内のクロックの隣に「MyKey」アイコンがすぐに追 加されます。このアイコンを利用すれば、すべての MyKey 機能に最も簡単に素 早くアクセスできます。



IBM」→「Uninstall MyKey IBM (MyKey IBM のアンインストール)」に進みま す。

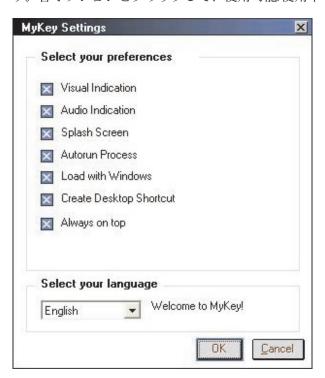
MyKey のカスタマイズ

MyKey 機能にアクセスするためのメインメニューを開くには、「MyKey」トレイ・ アイコンを右マウス・ボタンでクリックします。このメニューに含まれている各オ プションについて、以下で説明します。



オプションの設定

MyKey のオプションを設定するには、「Preferences (環境設定)」をクリックしま す。各オプションをクリックして、使用可能/使用不可にします。



Visual indication (ウィンドウ表示)

このアイコンは、メモリー・キーをコンピューターの USB コネクターに挿入する たびにメモリー・キー・コンソールを表示します。

Audio indication (イベントサウンド)

メモリー・キーをコンピューターの USB コネクターに挿入するたびに、この音が 鳴ります。

Splash screen (起動画面)

MyKey のロード中、この画面が表示されます。

Autorun process (オートラン処理)

この処理は、CD-ROM の自動実行と同じように、ご使用のメモリー・キー内の自動 実行命令セットに基づいて様々なアプリケーションを自動的に起動します。拡張自 動実行機能については、3-13ページの『追加機能』を参照してください。

Load with Windows (Windows 起動時にロードする)

デフォルトでは、Windows が開始すると、メモリー・キーの拡張機能を使用可能に するために MyKey がロードされます。この機能を使用不可にした場合、ご使用の コンピューターの「スタート」メニューから手動で MyKey を始動する必要があり ます。

Create desktop shortcut (デスクトップにショートカットを作成)

デスクトップに MyKey ショートカットを作成、またはデスクトップから MyKey ショートカットを除去します。

Always on top (常に手前に表示)

デフォルトでは、簡単に素早くアクセスできるように、メモリー・キー・コンソー ルはすべてのウィンドウの前に表示されます。この機能を使用不可にすると、メモ リー・キー・コンソールは通常のウィンドウになります。

Select your language (使用言語を選択)

希望する言語を選択するには、次の手順を実行してください。

- 1. 希望する言語を選択します。サポートされる言語は、英語、フランス語、スペイ ン語、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語、中国語 (繁体字または簡体字)、ま たは日本語です。サポートされる言語のみがコンボ・ボックスに表示されます。 選択した言語が正しく表示されるかは、使用している特定の Windows バージョ ンと、選択するシステムのロケーション (「**コントロール パネル**」→「**地域**」) によります。Windows が選択された言語をサポートしない場合は、言語名では なく「?」が表示されます。
- 2. 言語選択コンボ・ボックスの横に表示されるウェルカム・メッセージを読めるか 確認してください。メッセージを読める場合は、「OK」をクリックして言語変 更を実行します。すべての画面ショットとテキストは、選択した言語に従って変 更されます。

Hide/Show (非表示/表示)

メモリー・キー・コンソール・ディスプレイをオフにする、または表示するには、 「Hide (非表示)」または「Show (表示)」をクリックします。

Help (ヘルプ)

このオプションは、メモリー・キーとそのアプリケーションに関する情報を検索で きる IBM サポート・サイトを起動します。

About (バージョン情報)

現行バージョンの情報を提供します。

Exit (終了)

MyKey を終了すると、メモリー・キーのクイック・アクセスと拡張機能が使用不可になります。

MyKey ポップアップ・メッセージ

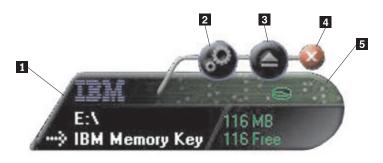
MyKey は、以下のようなポップアップ・メッセージを使用して情報を提供したり、メモリー・キー・イベントを通知します。この種類のメッセージは数秒後に自動的に消えます。クリックして、即時に閉じることもできます。



メモリー・キー・コンソール

メモリー・キー・コンソールを使用して、メモリー・キーにアクセスしてファイル の保管や検索を行ったり、インストールされたアプリケーションを起動したり、メモリー・キーをカスタマイズすることができます。

メモリー・キー・コンソールには、メモリー・キーのロゴ、ご使用のメモリー・キーのドライブ名、およびメモリー・キー・ラベルが表示されます。個人用のアイコンまたはラベルを使用してこの表示を変更するには、3-8ページの『MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)』を参照してください。メモリー・キー・コンソールを移動させるには、メモリー・キー・コンソール上で左マウス・ボタンをクリックして押し下げたまま、メモリー・キー・コンソールを別の場所にドラッグし、左マウス・ボタンを放します。



1 Browse (参照)

4 Close (閉じる)

2 Tools (ツール) 3 Eject (イジェクト)

LCD

液晶ディスプレイ (LCD) に、ご使用のメモリー・キーの容量とフリー・スペースの 合計が表示されます。ディスク・スペース全体の5%以下が空き状態だと、フリ ー・スペース・インディケーターが赤になります。

プライバシー・ゾーン表示

次に示す LCD 表示は、KevSafe を使用してプライバシー・ゾーンにログインした かどうかを示します。



書き込み保護表示

次に示す LCD 表示は、ご使用のメモリー・キーが書き込み保護されているかどう かを表すものです。書き込み保護の詳細については、3-10ページの『書き込み保護 を設定する』を参照してください。



ボタン

以下のボタンをクリックすると、それぞれの機能を使用可能にすることができま す。

Tools (ツール)

「Tools (ツール)」ボタンをクリックすると、メモリー・キー・コンソール・メニ ューが開きます。このメニューには、メモリー・キー・コンソールの設定 (3-5ペー ジの『メモリー・キー・コンソール』を参照)、拡張機能(同期化など)、および個人 フォルダーがあります。

Browse (参照)

このボタンをクリックすると、Windows エクスプローラーでメモリー・キー・ドラ イブを開いて、すべてのファイル (プライバシー・ゾーン内の保護ファイルと共用 ファイルの両方) にアクセスすることができます。

Close (X) (閉じる (X))

「X」をクリックすると、メモリー・キー・コンソールが閉じます。トレイ・アイコン内のコンソールが消え、「Exiting Memory Key by Clicking X (X をクリックしたのでメモリー・キー・コンソールを終了します)」というメッセージが表示され、さらにプログラムはタスクバーで実行が継続される旨のメッセージが表示されます。この方法で終了させる時にこのメッセージを表示させたくない場合は、チェック・ボックスをクリックします。



メモリー・キー・コンソールを再度開くには、トレイ・アイコンをダブルクリックするか、MyKey メニューで「 **Show (表示)**」を選択します (3-3 ページの『MyKey のカスタマイズ』を参照)。

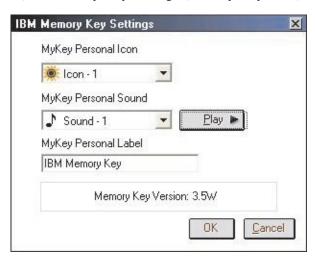
Eject (イジェクト)

「**Eject (イジェクト)**」ボタンを利用して、メモリー・キーを取り外す前に、メモリー・キーに保管されているすべてのディスクの保全性を確実なものにすることができます。「**Eject (イジェクト)**」をクリックして、安全取り外しメッセージが表示されたら、メモリー・キーを取り外します。別の方法として、Windows 2000 とWindows XP 以外のすべてのオペレーティング・システムの場合、トレイ・メニューの中の緑色の矢印を使用してメモリー・キーを安全に取り外すこともできます。

重要: 「Eject (イジェクト)」ボタンまたはツールバーの緑色の矢印を使用せずにメモリー・キーを取り外すと、データ損失が起こる可能性があります。

メモリー・キーの個人情報設定

メモリー・キーを、独自のアイコン、特別な音、独自のラベルなどで個人用化する には、メモリー・キー・コンソールの「Tools (ツール)」ボタンをクリックして、 「Settings (設定)」を選択します (3-3 ページの『MyKey のカスタマイズ』を参 照)。「Memory Key Settings (Memory Key 設定)」ウィンドウが表示されます。



MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)

デフォルト・アイコンを変更するには、「MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコ ン)」コンボ・ボックスを開いて、次の手順でオプションの中から選択します。

- MyKey に含まれている 11 個のアイコンの中から 1 つ選択します。
- 作成済みか、もしくは Web からダウンロードしたいファイルを検索して、アイ コン・ファイルを選択します。

OK をクリックして、変更を適用します。

注: メモリー・キーが書き込み保護されていると、この操作は失敗します。

MyKey Personal Sound (MyKey サウンド)

デフォルト音を変更するには、「MyKev Personal Sound (MyKey サウンド)」コン ボ・ボックスを開いて、次の手順でオプションの中から選択します。

- MyKey に含まれている 10 種類の音の中から 1 つ選択します。
- 作成済みか、もしくは Web からダウンロードしたいファイルを検索して、異な る音を選択します。「Play (再生)」をクリックすると、選択した音を聴くことが できます。OK をクリックして、変更を適用します。

注: メモリー・キーが書き込み保護されていると、この操作は失敗します。

MyKey Personal Label (MyKey 表示ラベル)

メモリー・キーを個人用化し、内容識別を簡単にするにために、ユーザーの名前や カテゴリーなどの個人用ラベル (最大 14 文字)を入力して、メモリー・キーの内容 を識別できるようにします。

Memory Key Version (メモリー・キー・バージョン)

ご使用のメモリー・キーのバージョンが、「Memory Key Preferences (メモリー・キ ーの設定)」ウィンドウの最後に表示されます。テクニカル・サポートと連絡を取る 際に、このバージョン情報が必要です。

拡張機能

MvKev が実行されていると、メモリー・キーを使いやすくする多数の拡張機能を利 用できます。「Tools (ツール)」をクリックして、さらに「Advanced Features (拡張 機能)」メニューでオプションをクリックします。これらの拡張機能について、これ から説明します。



プライバシー・ゾーンへのログイン/ログアウト

KeySafe を使用してメモリー・キー上にプライバシー・ゾーンを作成した場合は、 「Login Privacy Zone (プライバシー・ゾーンへのログイン)」ウィンドウで正しいパ スワードを入力することで、このゾーンに簡単にログイン/ログアウトできます。5 回連続してログインに失敗したら、メモリー・キーを安全に排出し、トレイに再挿 入し、パスワードを検証して、再度ログインを試みてください。

プライバシー・ゾーンに正常にログインすると、ウィンドウのテキストが「Logout Privacy Zone (プライバシー・ゾーンからのログアウト)」に変わります。ログアウト する際は、「Advanced Features (拡張機能)」メニューでこのオプションをクリック します。



書き込み保護を設定する

セキュリティーや統合性が疑わしいコンピューターにメモリー・キーをプラグイン する場合に、ウィルスまたはデータ損失からメモリー・キーを保護するために、 MyKey でメモリー・キーを書き込み保護することができます。これにより、保護フ ァイルの削除、作成、または変更を防ぐことができます。

同期化オプション

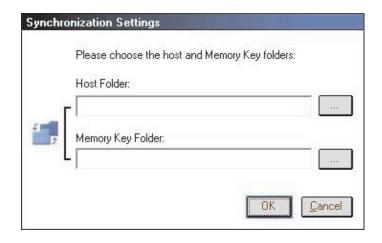
MvKev 同期化オプションは、複数のコンピューター間における作業の同期化処理ま たはファイルのバックアップ処理を高速化し、簡単にします。使用可能な同期化オ プションは、次のとおりです。

- Folder (フォルダーの同期): すべてのフォルダーとサブフォルダーを同期化しま す。
- Mv Favorites (「お気に入り」の同期): コンピューター上の「My Favorites (お気に 入り)」フォルダーと、メモリー・キー上の「Memory Key Favorites (メモリー・ キーのお気に入り)」フォルダーの間を同期化します。
- My Documents ([マイ ドキュメント]の同期): コンピューター上の「マイ ドキ ュメント」フォルダーと、メモリー・キー上の「Memory Key Documents (メモリ ー・キー ドキュメント)」フォルダーの間を同期化します。

フォルダー同期化機能の最初の使用

フォルダーの同期化機能を初めて使用するために使用可能にするには、次の手順に 従ってください。

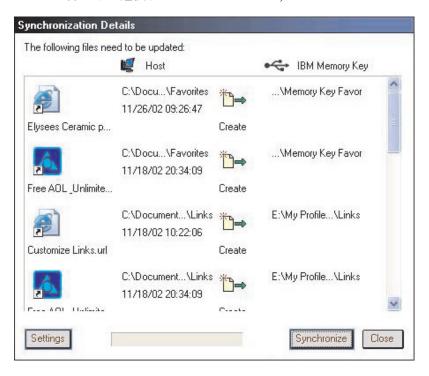
- 1. MyKey コンソールの「Tools (ツール)」メニューで「Synchronize Folders (フ **ォルダーの同期)**」を選択します。新規のコンピューターまたは新規のメモリ ー・キーで初めて同期化機能を使用する場合、「Synchronization Settings (同期の 設定)」ウィンドウが開きます。
- 2. 同期化するフォルダーを選択します。一方のフォルダーは、既存のローカル・フ ォルダーでなくてはなりません。もう一方のフォルダーは、既存のメモリー・キ フォルダーでなくてはなりません。
 - 注: これらのフォルダーを初めて同期化する時にローカル・フォルダーとメモリ ー・キー・フォルダーの両方に同一のファイルが存在する場合、MvKev は どちらのファイルが最新版か判断できません。よって、必ず異なるファイル 名を割り当ててください。
- 3. 同期化処理を開始するには「OK」をクリックします。終了するには、「Cancel **(キャンセル)**」をクリックします。



フォルダー同期化機能の 2 回目以降の使用

同期化するフォルダーを選択した後、以下の手順に従ってください。

- 1. MyKey コンソールの「Tools (ツール)」メニューで「**Synchronize Folders (フォルダーの同期)**」を選択します。「Synchronization Details (同期の詳細)」ウィンドウを開きます。ユーザーの承認を待つ、必要アクションのリストが表示されます。
- 2. 表示されている設定にアクセス/変更するには、「**Settings (設定)**」をクリックします。
- 3. 「**Synchronize (同期)**」をクリックして、すべてファイル操作を許可します (リストの一部のみを選択することはできません)。



- 4. ファイル操作中にエラーが起こると (たとえば、ディスクが満杯、パスまたはフ ァイルが無効など)、エラー・メッセージが表示されます。残りのファイルの同 期化を続ける場合は「OK」をクリックします。処理を停止する場合は「Cancel **(キャンセル)**」をクリックします。
- 5. 同期化が完了というメッセージが表示されたら、「**OK**」をクリックします。

フォルダー同期化の規則

同期化処理には、次の規則が適用されます。

- 新規ファイル: いずれかのフォルダーに新規ファイルを作成したら、MyKey によ って別のフォルダー (複数可) にも同じファイルが作成されます。
- 削除ファイル: いずれかのフォルダー内のファイルを削除したら、MyKey によっ て別のフォルダー (複数可) 内の同じファイルも削除されます。
- 変更ファイル: いずれかのフォルダー内のファイルを変更したら、MvKey によっ て別のフォルダー (複数可) 内の同じファイルも置き換えられます。あるファイル がすべてのフォルダーで変更されたら、MyKey によって、いずれの操作も実行せ ずにこのファイルをスキップすることができます。
- 名前変更ファイル: ファイルの名前変更は、そのファイルをいったん削除して新 規作成することと同じです。よって、「削除ファイル」の規則が適用されます。

個人フォルダーの作成

個人フォルダーとは、素早く検索できるようにユーザー・ファイルを分類または編 成するのに役立つファイル・フォルダーです。個人フォルダーを作成する手順は、 次のとおりです。

1. 「OK」をクリックして、個人フォルダーの作成を確認します。



以下のディレクトリーが作成されます。

- My Memory Key (マイ メモリー・キー) デスクトップと同様に、頻繁にア クセスする一般ファイルを保管します。
- Memory Key Documents (メモリー・キー ドキュメント) 「マイ ドキュメン ト」フォルダーと同様に作業ファイルを保管します。このフォルダーには、 Synchronize My Documents ([マイ ドキュメント]の同期) 操作に関連するファ イルが保管されます。
- Memory Key Favorites (メモリー・キーのお気に入り) 「Favorites (お気に入 り)」フォルダーと同様に、ユーザーの気に入ったファイルを保管します。こ のフォルダーには、Synchronize My Favorites ([お気に入り]の同期) 操作に関 連するファイルが保管されます。
- 2. 個人フォルダー内のファイルにアクセスするには、次のいずれかの方法を利用し てください。

- Windows エクスプローラから「My Profile (マイ プロファイル)」フォルダー を開きます。
- メモリー・キー・コンソールで「**Tools (ツール)**」をクリックして、ファイル を表示し、アクセスします。

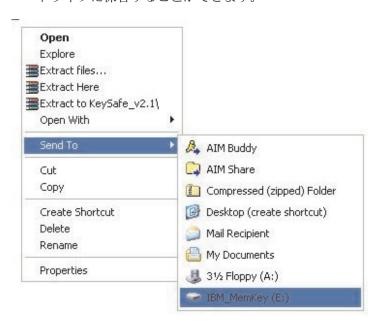


追加機能

MyKey には、さらに以下のような 2 つの追加機能があります。

メモリー・キー・ドライブに送る

指定されたメモリー・キー・ドライブは自動的に「送る」メニューに追加されます。この機能を利用してファイルを右クリックし、そのファイルをメモリー・キー・ドライブに保管することができます。



自動実行

MyKey の自動実行機能により、メモリー・キーをコンピューターの USB ポートに 挿入した時に、様々な種類のファイル (HTML Web ページなど) を自動的に起動させることができます。

MyKey が稼動して、メモリー・キーの autorun.ini ファイルを実行します。この機能は、「MyKey Settings (MyKey の設定)」ウィンドウで使用不可にすることができます。 MyKey の自動実行構文は、CD-ROM の自動実行構文とは少し異なり、より広範です。

典型的な autorun.inf ファイルには、start.htm ファイルを起動するテキスト・フォーマット (ASCII) の 2 行が含まれています。たとえば、メモリー・キー Web ページを起動する autorun.inf ファイルの構文は、次のようなものです。

[launcher]

open=www.memorykey.com

Windows の電卓 (calc.exe) を起動する autorun.inf ファイルの構文は、次のようなものです。

[launcher]

open=calc.exe

トラブルシューティング

MyKey は、可能であれば次のようにトラブルシューティングのガイドラインの含まれる数種類のメッセージを表示します。

- Fatal error (致命的エラー) この一般的なエラー・メッセージは、アプリケーションがリカバリーできないような致命的エラーが起こったことを示します。
- Windows version not supported (Windows のバージョンがサポートされていません) サポートされていない Windows バージョンで MyKey を実行しようとすると、このメッセージが表示されます。 (3-1 ページの『システムのセットアップ』を参照してください。)
- Large fonts (フォントが大きい) MyKey は小さいフォントを使用するように設計されており、大きいフォントを使用すると適切に表示されない可能性があります。小さいフォントに切り替えるには、コントロール パネルを開いて、次の順序で選択してください。

「画面のプロパティ」→「設定」→「詳細」→「フォント サイズ」

- Unable to connect to Memory Key (メモリー・キーに接続できません) このメッセージは、MyKey がメモリー・キーからバージョン番号、容量、個人用設定などの情報を取得できなかったことを示します。
- Unable to eject Memory Key (メモリー・キーを排出できません) このメッセージは通常は、メモリー・キーを取り外そうとする前に、メモリー・キー上のすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じていなかったことを示しています。開いているすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じてから、再度メモリー・キーの取り外しを試みてください。

• The device 'xxx' cannot be stopped right now. Try stopping the device again later (装置 'xxx' を今停止することはできません。後で再試行してください。) - 「Unplug (プラグを抜く)」または「Eject Hardware (ハードウェアのイジェクト)」ウィンドウで「Stop (停止)」をクリックすると、このメッセージが表示されます。このメッセージは通常は、メモリー・キーを取り外そうとする前に、メモリー・キー上のすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じていなかったことを示しています。 MyKey アプリケーションを閉じて、再試行してください。このメッセージが再度表示された場合は、開いているアプリケーションまたはファイルをすべて閉じてから、再試行してください。

注: このメッセージは、MyKey アプリケーションではなくオペレーティング・システムによって生成されます。このメッセージが生成されるオペレーティング・システムは、Windows XP または Windows 2000 のみです。

よく尋ねられる質問 (FAQ)

最もよくよく尋ねられる質問の幾つかを、次に挙げます。

Q: 使用している MyKey のバージョンを調べる方法は?

A: 最も簡単な方法は、「MyKey」トレイ・アイコンを右クリックして、次に「**バージョン情報**」をクリックします。

Q: 使用しているコンピューターの複数のメモリー・キーに MyKey を使用できますか?

A: はい、できます。

Q: ファイルをメモリー・キーにコピーできないのですが、どうしてですか?

A: ご使用のメモリー・キーが書き込み保護されているか、もしくは十分な空きディスク・スペースが無い可能性があります。書き込み保護されている場合は、MyKeyコンソールの LCD 表示上に書き込み保護ロゴが表示されます。

Q: メモリー・キー・コンソールを閉じた後に、それを復元するにはどうしたら良いですか?

A: 「MyKey」トレイ・アイコンをダブルクリックまたは右クリックして、「**Show** (表示)」を選択します。

IBM への連絡方法

連絡先情報については、 A-1 ページの『付録 A. Service and Support』を参照してください。

第 4 章 マルチリンガル KeySafe の使用

KeySafe を利用して、IBM メモリー・キー上のプライバシー・ゾーンと呼ばれるパスワード保護された保護域を作成したり、アクセスすることができます。メッセージとプロンプトに従い、パスワードを使用して KeySafe をセットアップし、個人情報を保護する上での個人的およびビジネス上のニーズに合うようにプライバシー・ゾーンをカスタマイズすることができます。この章には、プライバシー・ゾーンを使用する際の手順、およびよく尋ねられる質問 (FAQ) とそれに対する回答も記載されています。

システム要件

- Pentium II 266MHz
- 800KB の空きディスク・スペース
- オペレーティング・システム: Windows 2000 または Windows XP
- メイン・ドライブ (通常はドライブ C) へのアクセス手段

KeySafe アプリケーションは、管理者モードと非管理者モードで動作します。詳しくは、5-1ページの『第 5 章 非管理者モードの KeySafe と MyKey』を参照してください。

最大限の性能を得るために、メモリー・キーは、24 ビット・カラーをサポートする グラフィック・アクセラレーターと共に使用してください。

始めに

重要: プライバシー・ゾーンを作成する際、メモリー・キーはフォーマットされ、「すべての」データは失われます。プライバシー・ゾーンを作成する前に、ファイルをバックアップしてください。

プライバシー・ゾーンの作成

プライバシー・ゾーンを作成する手順は、次のとおりです。

- 1. メモリー・キーに割り当てたリムーバブル・ディスケット・ドライブを選択して、「**KeySafe**」アイコンをダブルクリックします。
- 2. 言語ウィンドウで希望する言語を選択し、「**OK**」をクリックします。サポートされる言語は、英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ポルト

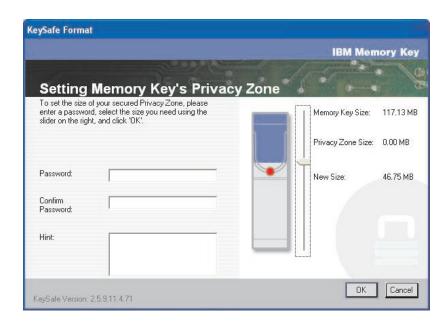
ガル語 (ブラジル)、中国語 (繁体字または簡体字)、および日本語です。



3. 「KeySafe Welcome (KeySafe へようこそ)」ウィンドウの内容を読んだ後、続け る場合は「OK」をクリックします。



- 4. 「KeySafe Format (KeySafe フォーマット)」ウィンドウの関係のあるフィールド に、以下の情報を入力します。
 - a. パスワード (必須)
 - b. 確認するために同じパスワードを再入力します (必須)
 - c. パスワードを覚えておくためのヒント (オプション)
 - d. メモリー・キーのスライド・バー (上方向/下方向) を使用しながら、プライ バシー・ゾーンのサイズを指定して、プライバシー・ゾーンを初めて作成し ます。プライバシー・ゾーンの最大サイズは、メモリー・キーの容量の90% です。保護される領域は、青色に塗られています。



- 5. プライバシー・ゾーンを設定したら、「**OK**」をクリックします。
- 6. そのままフォーマット操作を続ける場合は、「OK」をクリックします。フォー マットが終了したら、再び「OK」をクリックします。これで、プライバシー・ ゾーンにログインすることができます。



プライバシー・ゾーンの使用

プライバシー・ゾーンを使用するには、次の手順を実行してください。

1. デスクトップ上の「KeySafe」アイコンをダブルクリックします。これにより 「KeySafe Login (KeySafe ログイン)」ウィンドウが開きます。



2. プライバシー・ゾーンにログインするには、パスワードを入力して、「**OK**」を クリックします。パスワードを忘れた場合は、「Hint (ヒント)」をクリックしま す。パスワードを誤って入力すると、メッセージが返されます。パスワードを忘 れた場合は、「KeySafe Login (KeySafe ログイン)」ウィンドウの「Hint (ヒン ト)」フィールドに役立つ情報があるので、このフィールドを開いてください。 正しいパスワードを入力すると、正常にログインしたというメッセージが表示さ れます。

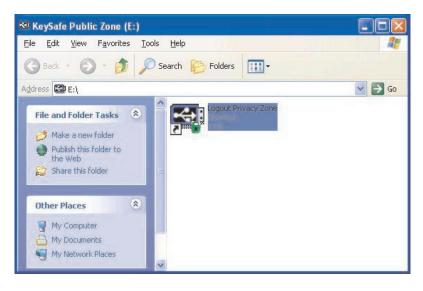


3. パスワードの入力に 5 回失敗すると、KeySafe は保護データを保護するために 自動的に終了します。このように終了した場合は、メモリー・キーをいったん取 り外して、再挿入してください。これで、さらに 5 回パスワード入力を試行す ることができます。もし、また 5 回失敗すると、メモリー・キーは再びロック されます。

プライバシー・ゾーンからのログアウト

プライバシー・ゾーンからログアウトする手順は、次のとおりです。

- 1. メモリー・キーで開いたすべてのファイルを保管して閉じます。
- 2. 「KeySafe」アイコンをダブルクリックします。



3. 「KeySafe Logout (KeySafe からのログアウト)」ウィンドウで「OK」をクリッ クしてログアウトします。

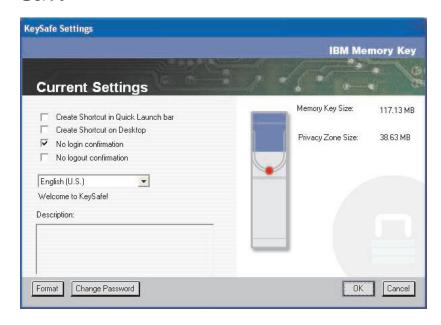
設定のカスタマイズ

デスクトップおよびパスワードの設定は、この後説明する方法でカスタマイズでき ます。

デスクトップ

デスクトップをカスタマイズするには、次の手順を実行してください。

1. ご使用のデスクトップ用に KeySafe をカスタマイズにするには、「KeySafe Login」ウィンドウの「Settings (セットアップ)」をクリックします。これによ り、次に示すような「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウが開 きます。



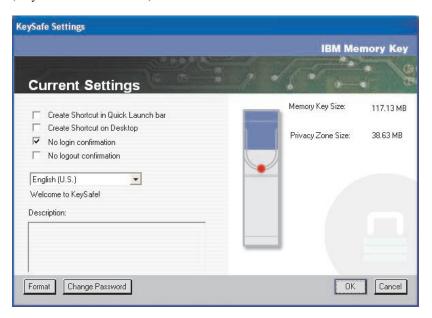
- 2. リストされているオプションを選択するには、それをクリックします (オプショ ンの上をマウスでなぞると、各オプションの説明が「Description (解説)」フィー ルドに表示されます)。オプションには、次のものがあります。
 - Create Shortcut in Quick Launch Bar (クイック・ランチ・バーにショートカッ トを作成する)
 - Create Shortcut on Desktop (デスクトップにショートカットを作成)
 - No login confirmation (ログインの確認をしない)
 - No logout confirmation (ログアウトの確認をしない)
 - Language selection (言語選択)

パスワードの変更

KeySafe の新しいバージョンでは、「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウ ィンドウの「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用してパスワー ドを変更できます。「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用する には、次のようにします。

1. 「KeySafe Login (KeySafe ログイン)」ウィンドウで「**Settings (セットアッ** プ)」をクリックします。これにより、次に示すような「KeySafe Settings

(KeySafe セットアップ)」ウィンドウが開きます。



- 2. 「Change Password (パスワードの変更)」をクリックして、ダイアログ・ウィ ンドウを開きます。
- 3. 現在の(旧)パスワード、新規パスワード、確認のために新規パスワードをもう 一度、最後にヒントの順で入力します。
- 4. ダイアログ・ウィンドウを終了するには、「**OK**」をクリックします。

「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用せずにパスワード 重要: を変更すると、メモリー・キーがフォーマットされ、「すべての」データが失われ ます。

プライバシー・ゾーンの変更

重要: プライバシー・ゾーンのサイズを変更するには、メモリー・キーをフォーマ ットしなくてはなりません。これを行うと、「すべての」保護データおよび非保護 データが失われます。

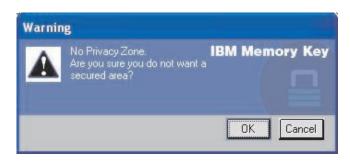
プライバシー・ゾーンを変更する手順は、次のとおりです。

- 1. 「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウで「Format (フォーマ ット)」をクリックします。これにより、「Format Options (フォーマットのオプ ション)」ウィンドウが開きます。
- 2. パスワードを入力し、さらにもう 1 回入力して確認します。
- 3. パスワードを忘れたときのために、パスワードを思い出すヒントを入力してくだ さい。
- 4. スライダー・バーを使用してプライバシー・ゾーンのサイズを設定します。
- 5. 「**OK**」をクリックします。

プライバシー・ゾーンを使用不可にして、メモリー・キー・スペース全体をパブリ ック・ゾーンに使用する場合は、次の手順を実行します。

1. 上記のステップ 1 ~ 3 を実行します。

- 2. スライダー・バーを使用してプライバシー・ゾーンのサイズを 0% に設定しま
- 3. 「OK」を実行して、操作を確認します。



よく尋ねられる質問

Q: 使用している KeySafe のバージョンを調べる方法は?

A: 最も簡単な方法は、メモリー・キー上の「KevSafe」アイコンを右クリックし て、次に「Properties and Version (プロパティとバージョン)」をクリックします。

Q: KeySafe を最新バージョンにアップグレードする方法は?

A: Web (www.pc.ibm.com/support (英語のサイトです)) からデスクトップに ZIP フ ァイルをダウンロードします。「128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key」をも とに検索してください。ダウンロードしたファイルを unzip して、exe ファイルを メモリー・キーにコピーします。 KeySafe をダブルクリックして、メモリー・キー からその exe ファイルを起動します。デスクトップまたはクイック・ランチ・バー に作成したショートカットは使用しないでください。このショートカットを使用す ると、旧バージョンが起動します。

Q: プライバシー・ゾーンをフォーマットせずに KeySafe パスワードだけを変更す ることはできますか?

A: はい、「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウ内の「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用して、KeySafe パスワードのみを変更 することができます。「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用せずに パスワードを変更すると、メモリー・キーがフォーマットされ、「すべての」デー 夕が失われるので、注意してください。

Q: メモリー・キー上のすべてのデータを保護したいのですが、どうして、最大プラ イバシー・ゾーンを 90% に制限しなければならないのですか?

A: メモリー・キーは、メモリー・キーに関する情報の他に、KeySafe を実行するた めのスペースを必要とします。メモリー・キーの 10% は、KeySafe 操作を妨害する ことなくアップグレードしたり、将来インストールするアプリケーションで使用す るためのスペースを確保するために空き状態にしておきます。

Q: 自分が現在、プライバシー・ゾーンとパブリック・ゾーンのどちらで作業してい るのかを、どうやって判断するのですか?

A: Windows 2000 の場合、プライバシー・ゾーンで作業していれば、赤色の鍵が掛 かった「KeySafe」アイコンが表示されています。 Windows 2000 または XP の場 合、プライバシー・ゾーンで作業していれば、ルート・ファイル・フォルダーまた はメモリー・キー・アイコンの背景色が青色です。 (コンピューターで従来のフォ ルダー・ビューを選択した場合、この視覚による表示はありません。)

Q: どのように、パブリック・ゾーンとプライバシー・ゾーンを切り替えるのですか

A: デスクトップ、メモリー・キー、またはクイック・ランチ・バーから KeySafe を起動します。パスワードの入力を促すプロンプトが出された場合、これは、ユー ザーが現在パブリック・ゾーンにいることを意味します。プライバシー・ゾーンに 切り替えるには、パスワードを入力して、「OK」をクリックします。ポップアッ プ・ウィンドウが開き、プライバシー・ゾーンからのログアウトを確認するプロン プトが出された場合、これは、ユーザーが現在プライバシー・ゾーンで作業してい ることを意味します。切り替えるには、「OK」をクリックします。プライバシー・ ゾーンにログインしたままでいるには、「Cancel (キャンセル)」をクリックしま す。

Q: 誤って、メモリー・キーから KeySafe を削除してしまいました。プライバシ ー・ゾーン内のデータには、どうやってアクセスできますか?

A: ご使用のキーに付属してきた CD から KeySafe の exe ファイルをコピーする か、もしくは http://www.pc.ibm.com (英語のサイトです) にアクセスします。「128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key」をもとに検索し、exe ファイルをダウンロ ードします。以前指定したプライバシー・ゾーンがアクセス可能になります。

Q: 使用しているコンピューターの複数のメモリー・キーに KeySafe を使用できま すか?

A: はい、できます。すべての IBM 64 MB、128 MB、および 256 MB メモリー・ キーは、ご使用のオペレーティング・システムにインストールされた KeySafe アプ リケーションをサポートします。

Q: KeySafe で複数のメモリー・キーを同時に使用できますか?

A: いいえ。

Q: KeySafe のフォーマットが失敗した場合、メモリー・キー上のパブリック・ゾー ンとプライバシー・ゾーンの両方をフォーマットするための別の方法はありますか

A: はい、できます。オペレーティング・システムのフォーマット・ユーティリティ ーを使用してください。そして、KeySafe をコピーすれば、KeySafe を使用できる ようになります。

第 5 章 非管理者モードの KeySafe と MyKey

この章では、KeySafe と MyKey の両アプリケーションを非管理者モードで使用する方法を説明します。

システム要件

- Pentium II 266 MHz
- 64 MB RAM
- 900KB の空きディスク・スペース
- オペレーティング・システム: Windows 2000 および Windows XP

インストール手順

サービスをインストールするには、次の手順で行います。

- 1. 管理者としてログインします。
- 2. SERVICE FOR NON-ADMIN.ZIP ファイル (メモリー・キーに付属の CD に収録されています) を、すべてのユーザーがアクセスできるディレクトリーに unzip します (例: C:\footnote{O:Youngarter} C:\footnote{O:Youngarter} Files、C:\footnote{O:Youngarter} Winnt\footnote{O:Youngarter} Service、C:\footnote{O:Youngarter} Files、C:\footnote{O:Youngarter} Files Fil
- 3. install SERVICE.BAT ファイルを起動して、サービスをインストールします。

注: 管理者のみがサービスをインストールできます。

4. サービスが正しくインストールされたことを確認するには、「**設定**」→「**コント ロール パネル**」 → 「**管理ツール**」→「**サービス**」を選択し、hdlSrv サービスを見付けてください。

サービスがインストールされると、KeySafe と MyKey の両アプリケーションを、 管理者と非管理者のどちらの特権下でも実行できるようになります。

サービスのアンインストール

サービスをアンインストールするには、次の手順で行います。

- 管理者としてログインします。
- UNINSTALL SERVICE.BAT ファイル (メモリー・キーに付属の CD に収録されています) を起動して、サービスをアンインストールします。

© Copyright IBM Corp. 2004 5-1

第 6 章 IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティー

IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティーを利用して、メモリー・キーをブート可能ディスクにすることができます。このユーティリティーを使用して、メモリー・キーをブート可能ディスクにすると、キーから IBM コンピューターをブートできるようになります。

システム・セットアップの要件

- ブート可能 USB デバイスをサポートする BIOS。BIOS がブート可能 USB デバイスをサポートしているかどうか確かでない場合は、ご使用のコンピューターのメーカーにお問い合わせください。必要な場合は、入手可能な更新がある場合があります。
- コンピューターに付属の BIOS 説明書または、該当する場合は BIOS 更新。

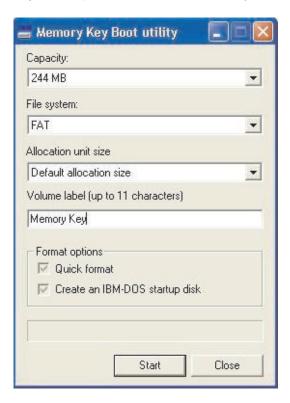
USB ストレージ・デバイスのブートをサポートする IBM コンピューターの詳細 については、http://www.ibm.com/pc/support (英語のサイトです) にアクセスして、128 MB USB 2.0 高速メモリー・キーを検索してください。

- Pentium II 266 MHz
- 1.5 MB の空きディスク・スペース (ドライブ C 上)
- オペレーティング・システム: Windows 2000 または Windows XP

IBM ブート・メモリー・キーの作成

ブート・メモリー・キーを作成する手順は、次のとおりです。

1. CD 上の「**Boot Application (ブート・アプリケーション)**」アイコンをダブルクリックします。アプリケーション・ウィンドウが開きます。



- 2. メモリー・キーを挿入します。アプリケーション・ウィンドウの関連フィールドに、容量、ファイル・システムなどのディスク・プロパティーが表示されます。
- 3. ボリューム・ラベルを作成する場合は、「Volume label (ボリューム・ラベル)」 フィールドにラベル名を入力します (最大 11 文字)。
- 4. 「Start (開始)」をクリックすると、ブート・ディスクの作成が開始されます。 ユーザーのすべてのファイルが削除されるという警告メッセージが表示されま す。続ける場合は「OK」をクリックします。フォーマット処理を取り消す場合 は、「Cancel (キャンセル)」をクリックします。
- 5. 「**Start (開始)**」をクリックすると、フォーマット処理の状況を示す進行状況表示バーが表示されます。フォーマットが完了すると、フォーマット処理が正常に完了したというメッセージが表示されます。
- 6. ブート・ディスクを作成せずにプログラムを終了する場合は、「**Cancel (キャンセル)**」をクリックします。

注:

- a. ブート・ディスクを作成するには、メモリー・キーをフォーマットする必要があります。メモリー・キーのフォーマットにより、キー上のすべてのファイルは削除されます。
- b. いったんフォーマット処理を開始すると、終了するまで処理を中止すること はできません。
- c. フォーマット中、メモリー・キーを取り外さないでください。また、メモリー・キーを使用する可能性のあるアプリケーションはすべて閉じてください。

コンピューターを IBM メモリー・キーを使用してブートする

コンピューターを IBM メモリー・キーを使用してブートする手順は、次のとおり です。

- 1. システムの電源を切ります。ブート・メモリー・キーを、使用可能な USB スロ ットに挿入します。
- 2. システムの電源を入れて、ご使用のデスクトップ・コンピューターまたはモバイ ル・コンピューターのドキュメンテーションに載っている手順で BIOS 設定を表 示します。ご使用のコンピューターでのディスクのブート順序または始動順序を 決めるセクションを見付けてください。
- 3. 順序を次のように変更します。
 - 既存のディスケット・ドライブ (ご使用のデスクトップ・コンピューターまた はモバイル・コンピューターの構成によっては、該当しない場合もあります)
 - ATAPI CD-ROM ドライブまたは光ディスク・ドライブ
 - ハード・ディスク USB メモリー・キー
 - ハード・ディスク オペレーティング・システムまたはデータ・ファイルが 含まれているメイン・ハードディスク・ドライブ
- 4. 設定の変更を保管し、BIOS を終了させます。
- 5. コンピューターを再始動します。メモリー・キーを使用して DOS プロンプトが ブートされます。

問題判別

- プライバシー・ゾーンが存在するキー上にブート・ディスクを作成する: 前に (KeySafe アプリケーションによって) メモリー・キー上にプライバシー・ゾーン を作成した場合、ブート・アプリケーションを実行する前に、このプライバシ ー・ゾーンを削除する必要があります。プライバシー・ゾーンを削除するには、 KevSafe を実行して、プライバシー・ゾーンを "0" に設定します。詳しくは、CD に収められている KeySafe のマニュアルを参照してください。
- 書き込み保護可能キー上にブート・ディスクを作成する: 前に (MyKey アプリケ ーションによって) キーを書き込み保護可能に設定した場合、ブート・アプリケ ーションを実行する前にこの機能を使用不可にする必要があります。詳しくは、 CD に収められている MyKey のマニュアルを参照してください。
- 複数のメモリー・キーを同時に使用する: 複数のメモリー・キーを挿入した場 合、ブート・ディスクとして使用するキーを残して、それ以外のキーを取り外す ように促すプロンプトが出されます。

付録 A. Service and Support

The following information describes the technical support that is available for your product, during the warranty period or throughout the life of the product. Refer to your IBM Statement of Limited Warranty for a full explanation of IBM warranty terms.

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product through the Personal Computing Support Web site at http://www.ibm.com/pc/support.

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your IBM option is installed in an IBM computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the IBM Support Center will be withdrawn or made available for a fee, at IBM's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- · Option name
- · Option number
- · Proof of purchase
- · Computer manufacturer, model, serial number (if IBM), and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For the support telephone number and support hours by country, refer to the following table. If the number for your country or region is not listed, contact your IBM reseller or IBM marketing representative. Response time may vary depending on the number and nature of the calls received.

Phone numbers are subject to change without notice. For the latest phone number list, go to http://www.ibm.com/pc/support and click **Support Phone List**.

© Copyright IBM Corp. 2004

Country or Region	Telephone Number	Country or Region	Telephone Number
Argentina	0800-666-0011	Malaysia	03-7727-7800
Australia	1300-130-426	Mexico	001-866-434-2080
Austria	01-24592-5901	Netherlands	020-514-5770
Belgium	Dutch 02-210-9820	New Zealand	0800-446-149
	French 02-210-9800		
Bolivia	0800-0189	Norway	66 81 11 00
Brazil	55-11-3889-8986	Peru	0-800-50-866
Canada	1-800-565-3344	Philippines	632-995-2225
	Toronto 416-383-3344		
Chile	800-224-488	Portugal	21-791 51 47
China (PRC)	800-810-1818	Russia	095-940-2000
China (Hong Kong S.A.R.)	852-2825-7799	Singapore	1800-840-9911
Columbia	980-912-3021	Spain	91-662 49 16
Denmark	45 20 82 00	Sweden	08-477 4420
Ecuador	1-800-426911 (option #4)	Switzerland	058-333-09-00
Finland	09-459 69 60	Taiwan	886-2-2725-9799
France	02 38 55 74 50	Thailand	66-2-273-4000
Germany	07032-1549 201	Turkey	00-800-446-32-041
Indonesia	021-523-8535	United Kingdom	0-1475-555 055
Ireland	01-815-9202	United States	1-800-426-7378
Italy	02-7031-6101	Uruguay	000-411-005-6649
Japan	Consumer customers 0120-887-870	Venezuela	0-800-100-2011
	Business customers 0120-887-874		
Luxembourg	298-977 5063	Vietnam	848-8295-160
	+	-	

付録 B. IBM Statement of Limited Warranty - Z125-4753-07 - 11/2002

Part 1 - General Terms

This Statement of Limited Warranty includes Part 1 - General Terms, Part 2 - Country-unique Terms, and Part 3 - Warranty Information. The terms of Part 2 replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Limited Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale. The term "Machine" means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Nothing in this Statement of Limited Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract.

What this Warranty Covers

IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications ("Specifications") which are available on request. The warranty period for the Machine starts on the original Date of Installation and is specified in Part 3 - Warranty Information. The date on your invoice or sales receipt is the Date of Installation unless IBM or your reseller informs you otherwise. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part. Unless IBM specifies otherwise, these warranties apply only in the country or region in which you purchased the Machine.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW LIMITATIONS ON HOW LONG AN IMPLIED WARRANTY LASTS, SO THE ABOVE LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

What this Warranty Does not Cover

This warranty does not cover the following:

© Copyright IBM Corp. 2004

- any software programs, whether pre-loaded or shipped with the Machine, or installed subsequently;
- · failure resulting from misuse (including but not limited to use of any Machine capacity or capability, other than that authorized by IBM in writing), accident, modification, unsuitable physical or operating environment, or improper maintenance by you;
- failure caused by a product for which IBM is not responsible; and
- any non-IBM products, including those that IBM may procure and provide with or integrate into an IBM Machine at your request.

The warranty is voided by removal or alteration of identification labels on the Machine or its parts.

IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine.

Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance via telephone with "how-to" questions and those regarding Machine set-up and installation, is provided WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.

How to Obtain Warranty Service

If the Machine does not function as warranted during the warranty period, contact IBM or your reseller to obtain warranty service. If you do not register the Machine with IBM, you may be required to present proof of purchase as evidence of your entitlement to warranty service.

What IBM Will Do to Correct Problems

When you call for service, you must follow the problem determination and resolution procedures that IBM specifies. A technician will attempt to make an initial diagnosis of your problem and help you resolve it over the telephone.

The type of warranty service applicable to your Machine is specified in Part 3 -Warranty Information.

You are responsible for downloading and installing designated Machine Code (microcode, basic input/output system code (called "BIOS"), utility programs, device drivers, and diagnostics delivered with an IBM Machine) and other software updates from an IBM Internet Web site or from other electronic media, and following the instructions that IBM provides.

If your problem can be resolved with a Customer Replaceable Unit ("CRU") (e.g., keyboard, mouse, speaker, memory, hard disk drive and other easily replaceable parts), IBM will ship these parts to you for replacement by you.

If the Machine does not function as warranted during the warranty period and your problem cannot be resolved over the telephone, through your application of Machine Code or software updates, or with a CRU, IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, will either, at its discretion, 1) repair it to make it

function as warranted, or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent. If IBM is unable to do either, you may return the Machine to your place of purchase and your money will be refunded.

IBM or your reseller will also manage and install selected engineering changes that apply to the Machine.

Exchange of a Machine or Part

When the warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item.

Your Additional Responsibilities

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to:

- 1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
- obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
- 3. where applicable, before service is provided:
 - a. follow the service request procedures that IBM or your reseller provides;
 - b. backup or secure all programs, data, and funds contained in the Machine;
 - c. IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit IBM to fulfill its obligations; and
 - d. inform IBM or your reseller of changes in the Machine's location.
- 4. (a) ensure all information about identified or identifiable individuals (Personal Data) is deleted from the Machine (to the extent technically possible), (b) allow IBM, your reseller or an IBM supplier to process on your behalf any remaining Personal Data as IBM or your reseller considers necessary to fulfill its obligations under this Statement of Limited Warranty (which may include shipping the Machine for such processing to other IBM service locations around the world), and (c) ensure that such processing complies with any laws applicable to such Personal Data.

Limitation of Liability

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine only while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller are responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except for any liability that cannot be waived or limited by applicable laws, IBM is liable for no more than

- 1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
- 2. the amount of any other actual direct damages, up to the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code ("LIC").

This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM, ITS SUPPLIERS OR RESELLERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) THIRD PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; OR 4) LOST PROFITS, BUSINESS REVENUE, GOODWILL OR ANTICIPATED SAVINGS. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE **EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL** DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW LIMITATIONS ON HOW LONG AN IMPLIED WARRANTY LASTS, SO THE ABOVE LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

Governing Law

Both you and IBM consent to the application of the laws of the country in which you acquired the Machine to govern, interpret, and enforce all of your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty, without regard to conflict of law principles.

THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM STATE TO STATE OR JURISDICTION TO JURISDICTION.

Jurisdiction

All of our rights, duties, and obligations are subject to the courts of the country in which you acquired the Machine.

Part 2 - Country-unique Terms

AMERICAS

ARGENTINA

Governing Law: The following is added after the first sentence:

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Ordinary Commercial Court of the city of Buenos Aires.

BRAZIL

Governing Law: The following is added after the first sentence: Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the court of Rio de Janeiro, RJ.

Peru

Limitation of Liability: The following is added at the end of this section:

In accordance with Article 1328 of the Peruvian Civil Code the limitations and exclusions specified in this section will not apply to damages caused by IBM's willful misconduct ("dolo") or gross negligence ("culpa inexcusable").

NORTH AMERICA

How to Obtain Warranty Service: The following is added to this Section: To obtain warranty service from IBM in Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378).

CANADA

Limitation of Liability: The following replaces item 1 of this section:

1. damages for bodily injury (including death) or physical harm to real property and tangible personal property caused by IBM's negligence; and

Governing Law: The following replaces \[\int \text{laws of the country in which you } \] acquired the Machine I in the first sentence: laws in the Province of Ontario.

UNITED STATES

Governing Law: The following replaces Flaws of the country in which you acquired the Machine I in the first sentence: laws of the State of New York.

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA

What this Warranty Covers: The following paragraph is added to this Section: The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:*

Where IBM is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation, IBM's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

Governing Law: The following replaces \[\int \text{laws of the country in which you } \] acquired the Machine I in the first sentence: laws of the State or Territory.

CAMBODIA, LAOS, AND VIETNAM

Governing Law: The following replaces Flaws of the country in which you acquired the Machine I in the first sentence: laws of the State of New York, United States of America.

CAMBODIA, INDONESIA, LAOS, AND VIETNAM

Arbitration: The following is added under this heading:

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Singapore in accordance with the Arbitration Rules of Singapore International Arbitration Center ("SIAC Rules") then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the SIAC. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

HONG KONG S.A.R. OF CHINA AND MACAU S.A.R. OF CHINA

Governing Law: The following replaces \[\int \text{laws of the country in which you } \] acquired the Machine I in the first sentence: laws of Hong Kong Special Administrative Region of China.

INDIA

Limitation of Liability: The following replaces items 1 and 2 of this Section:

- 1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by IBM's negligence; and
- 2. as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Limited Warranty, , the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code ("LIC").

Arbitration: The following is added under this heading:

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Bangalore, India in accordance with the laws of India then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the Bar Council of India. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

JAPAN

Governing Law: The following sentence is added to this section:

Any doubts concerning this Statement of Limited Warranty will be initially resolved between us in good faith and in accordance with the principle of mutual trust.

MALAYSIA

Limitation of Liability: The word "SPECIAL" in item 3 of the fifth paragraph is deleted.

NEW ZEALAND

What this Warranty Covers: The following paragraph is added to this section: The warranties specified in this section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be

excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which IBM provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: *The following is added to this section:*

Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this section are subject to the limitations in that Act.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (PRC)

Governing Law: The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:

laws of the State of New York, United States of America (except when local law requires otherwise).

PHILIPPINES

Limitation of Liability: *Item 3 in the fifth paragraph is replaced by the following:*

SPECIAL (INCLUDING NOMINAL AND EXEMPLARY DAMAGES), MORAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES FOR ANY ECONOMIC **CONSEQUENTIAL DAMAGES; OR**

Arbitration: The following is added under this heading

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Metro Manila, Philippines in accordance with the laws of the Philippines then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the Philippine Dispute Resolution Center, Inc.. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

SINGAPORE

Limitation of Liability: The words "SPECIAL" and "ECONOMIC" in item 3 in the fifth paragraph are deleted.

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EMEA COUNTRIES:

The terms of this Statement of Limited Warranty apply to Machines purchased from IBM or an IBM reseller.

How to Obtain Warranty Service: If you purchase a Machine in Austria, Belgium, Cyprus, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Monaco, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, San Marino, Sweden, Switzerland, United Kingdom or Vatican State, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM, provided the Machine has been announced and made available by IBM in the country in which you wish to obtain service. If you purchased a Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

If you purchase a Machine in a Middle Eastern or African country, you may obtain warranty service for that Machine from the IBM entity within the country of purchase, if that IBM entity provides warranty service in that country, or from an IBM reseller, approved by IBM to perform warranty service on that Machine in that country. Warranty service in Africa is available within 50 kilometers of an IBM approved service provider. You are responsible for transportation costs for Machines located outside 50 kilometers of an IBM approved service provider.

Add the following paragraph in **Western Europe** (Austria, Belgium, Cyprus, Denmark, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Liechtenstein, Luxembourg, Monaco, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, San Marino, Sweden, Switzerland, United Kingdom, Vatican State):

The warranty for Machines acquired in Western Europe shall be valid and applicable in all Western Europe countries provided the Machines have been announced and made available in such countries.

Governing Law:

The phrase "the laws of the country in which you acquired the Machine" is replaced by:

1) "the laws of Austria" in Albania, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, FYR Macedonia, Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovakia, Slovenia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, Uzbekistan, and FR Yugoslavia; 2) "the laws of France" in Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Comoros, Congo Republic, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea,

French Guiana, French Polynesia, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Madagascar, Mali, Mauritania, Mauritius, Mayotte, Morocco, New Caledonia, Niger, Reunion, Senegal, Seychelles, Togo, Tunisia, Vanuatu, and Wallis & Futuna; 3) "the laws of Finland" in Estonia, Latvia, and Lithuania; 4) "the laws of England" in Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, the United Kingdom, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe; and 5) "the laws of South Africa" in South Africa, Namibia, Lesotho and Swaziland.

Jurisdiction: *The following exceptions are added to this section:*

1) In Austria the choice of jurisdiction for all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty and relating thereto, including its existence, will be the competent court of law in Vienna, Austria (Inner-City); 2) in Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its execution, including summary proceedings, will be submitted to the exclusive jurisdiction of the English courts; 3) in **Belgium** and **Luxembourg**, all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its interpretation or its execution, the law, and the courts of the capital city, of the country of your registered office and/or commercial site location only are competent; 4) in France, Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Comoros, Congo Republic, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, French Guiana, French Polynesia, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Madagascar, Mali, Mauritania, Mauritius, Mayotte, Morocco, New Caledonia, Niger, Reunion, Senegal, Seychelles, Togo, Tunisia, Vanuatu, and Wallis & Futuna all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its violation or execution, including summary proceedings, will be settled exclusively by the Commercial Court of Paris; 5) in Russia, all disputes arising out of or in relation to the interpretation, the violation, the termination, the nullity of the execution of this Statement of Limited Warranty shall be settled by Arbitration Court of Moscow; 6) in South Africa, Namibia, Lesotho and Swaziland, both of us agree to submit all disputes relating to this Statement of Limited Warranty to the jurisdiction of the High Court in Johannesburg; 7) in Turkey all disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be resolved by the Istanbul Central (Sultanahmet) Courts and Execution Directorates of Istanbul, the Republic of Turkey; 8) in each of the following specified countries, any legal claim arising out of this Statement of Limited Warranty will be brought before, and settled exclusively by, the competent court of a) Athens for Greece, b) Tel Aviv-Jaffa for Israel, c) Milan for Italy, d) Lisbon for Portugal, and e) Madrid for Spain; and 9) in the United Kingdom, both of us agree to submit all disputes relating to this Statement of Limited Warranty to the jurisdiction of the English courts.

Arbitration: *The following is added under this heading:*

In Albania, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, FYR Macedonia, Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovakia, Slovenia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, Uzbekistan, and FR Yugoslavia all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its violation, termination or nullity will be finally settled under the Rules of Arbitration and Conciliation of the International Arbitral Center of the Federal Economic Chamber in Vienna (Vienna Rules) by three arbitrators appointed in accordance with these rules. The arbitration will be held in Vienna, Austria, and the official language of the proceedings will be English. The decision of the arbitrators will be final and binding upon both parties. Therefore, pursuant to paragraph 598 (2) of the Austrian Code of Civil Procedure, the parties expressly waive the application of paragraph 595 (1) figure 7 of the Code. IBM may, however, institute proceedings in a competent court in the country of installation.

In Estonia, Latvia and Lithuania all disputes arising in connection with this Statement of Limited Warranty will be finally settled in arbitration that will be held in Helsinki, Finland in accordance with the arbitration laws of Finland then in effect. Each party will appoint one arbitrator. The arbitrators will then jointly appoint the chairman. If arbitrators cannot agree on the chairman, then the Central Chamber of Commerce in Helsinki will appoint the chairman.

EUROPEAN UNION (EU)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EU COUNTRIES:

Consumers have legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods. Such rights are not affected by the warranties provided in this Statement of Limited Warranty.

How to Obtain Warranty Service: The following is added to this section:

To obtain warranty service from IBM in EU countries, see the telephone listing in Part 3 - Warranty Information.

You may contact IBM at the following address:

IBM Warranty & Service Quality Dept.

PO Box 30

Spango Valley

Greenock

Scotland PA 16 OAH

AUSTRIA, DENMARK, FINLAND, GREECE, ITALY, NETHERLANDS, PORTUGAL, SPAIN, SWEDEN AND SWITZERLAND

Limitation of Liability: The following replaces the terms of this section in its entirety:

Except as otherwise provided by mandatory law:

1. IBM's liability for any damages and losses that may arise as a consequence of the fulfillment of its obligations under or in connection with this Statement of Limited Warranty or due to any other cause related to this Statement of Limited Warranty is limited to the compensation of only those damages and losses proved and actually arising as an immediate and direct consequence of the non-fulfillment of such obligations (if IBM is at fault) or of such cause, for a maximum amount equal to the charges you paid for the Machine. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code ("LIC").

The above limitation shall not apply to damages for bodily injuries (including death) and damages to real property and tangible personal property for which IBM is legally liable.

2. UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM, ITS SUPPLIERS OR RESELLERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING. EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 2) INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES, OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; 3) LOST PROFITS, EVEN IF THEY ARISE AS AN IMMEDIATE CONSEQUENCE OF THE EVENT THAT GENERATED THE DAMAGES; OR 4) LOSS OF BUSINESS, REVENUE, GOODWILL, OR ANTICIPATED SAVINGS.

FRANCE AND BELGIUM

Limitation of Liability: The following replaces ther terms of this section in its entirety:

Except as otherwise provided by mandatory law:

1. IBM's liability for any damages and losses that may arise as a consequence of the fulfillment of its obligations under or in connection with this Statement of Limited Warranty is limited to the compensation of only those damages and losses proved and actually arising as an immediate and direct consequence of the non-fulfillment of such obligations (if IBM is at fault), for a maximum amount equal to the charges you paid for the Machine that has caused the damages. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code ("LIC").

The above limitation shall not apply to damages for bodily injuries (including death) and damages to real property and tangible personal property for which IBM is legally liable.

2. UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM, ITS SUPPLIERS OR RESELLERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING, EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 2) INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES, OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; 3) LOST PROFITS, EVEN IF THEY ARISE AS AN

IMMEDIATE CONSEQUENCE OF THE EVENT THAT GENERATED THE DAMAGES; OR 4) LOSS OF BUSINESS, REVENUE, GOODWILL, OR ANTICIPATED SAVINGS.

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO THE COUNTRY SPECIFIED:

AUSTRIA

What this Warranty Covers: The following replaces the first sentence of the first paragraph of this section:

The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this Section:

The minimum warranty period for Machines is 12 months from the date of delivery. . The limitation period for consumers in action for breach of warranty is the statutory period as a minimum. In case IBM or your reseller is unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

The second paragraph does not apply.

What IBM Will Do to Correct Problems: The following is added to this section:

During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Limitation of Liability: The following paragraph is added to this section:

The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2:

IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

EGYPT

Limitation of Liability: The following replaces item 2 in this section: as to any other actual direct damages, IBM's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. For purposes of this item, the term [Machine] includes Machine Code and Licensed Internal Code (LIC).

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

FRANCE

Limitation of Liability: The following replaces the second sentence of the first paragraph of this section:

In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM, IBM is liable for no more than: (items 1 and 2 unchanged).

GERMANY

What this Warranty Covers: The following replaces the first sentence of the first paragraph of this section:

The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this section:

The minimum warranty period for Machines is twelve months. In case IBM or your reseller is unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

The second paragraph does not apply.

What IBM Will Do to Correct Problems: The following is added to this section:

During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Limitation of Liability: The following paragraph is added to this section:

The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2:

IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

HUNGARY

Limitation of Liability: The following is added at the end of this section:

The limitation and exclusion specified herein shall not apply to liability for a breach of contract damaging life, physical well-being, or health that has been caused intentionally, by gross negligence, or by a criminal act.

The parties accept the limitations of liability as valid provisions and state that the Section 314.(2) of the Hungarian Civil Code applies as the acquisition price as well as other advantages arising out of the present Statement of Limited Warranty balance this limitation of liability.

IRELAND

What this Warranty Covers: The following is added to this section: Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions, including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods

and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.

Limitation of Liability: The following replaces the terms of this section in its entirety:

For the purposes of this section, a "Default" means any act, statement, omission, or negligence on the part of IBM in connection with, or in relation to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty in respect of which IBM is legally liable to you, whether in contract or tort. A number of Defaults which together result in, or contribute to, substantially the same loss or damage will be treated as one Default occurring on the date of occurrence of the last such Default.

Circumstances may arise where, because of a Default, you are entitled to recover damages from IBM.

This section sets out the extent of IBM's liability and your sole remedy.

- 1. IBM will accept unlimited liability for death or personal injury caused by the negligence of IBM.
- 2. Subject always to the Items for Which IBM is Not Liable below, IBM will accept unlimited liability for physical damage to your tangible property resulting from the negligence of IBM.
- 3. Except as provided in items 1 and 2 above, IBM's entire liability for actual damages for any one Default will not in any event exceed the greater of 1) EUR 125,000, or 2) 125% of the amount you paid for the Machine directly relating to the Default.

Items for Which IBM is Not Liable

Save with respect to any liability referred to in item 1 above, under no circumstances is IBM, its suppliers or resellers liable for any of the following, even if IBM or they were informed of the possibility of such losses:

- 1. loss of, or damage to, data;
- 2. special, indirect, or consequential loss; or
- 3. loss of profits, business, revenue, goodwill, or anticipated savings.

SLOVAKIA

Limitation of Liability: *The following is added to the end of the last paragraph:*

The limitations apply to the extent they are not prohibited under §§ 373-386 of the Slovak Commercial Code.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND

Limitation of Liability: The following is added to this section:

IBM's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by IBM in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from IBM.

UNITED KINGDOM

Limitation of Liability: The following replaces the terms of this section in its entirety:

For the purposes of this section, a "Default" means any act, statement, omission, or negligence on the part of IBM in connection with, or in relation to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty in respect of which IBM is legally liable to you, whether in contract or tort. A number of Defaults which together result in, or contribute to, substantially the same loss or damage will be treated as one Default.

Circumstances may arise where, because of a Default, you are entitled to recover damages from IBM.

This section sets out the extent of IBM's liability and your sole remedy.

- 1. IBM will accept unlimited liability for:
 - a. death or personal injury caused by the negligence of IBM; and
 - b. any breach of its obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982, or any statutory modification or re-enactment of either such Section.
- 2. IBM will accept unlimited liability, subject always to the Items for Which IBM is Not Liable below, for physical damage to your tangible property resulting from the negligence of IBM.
- 3. IBM's entire liability for actual damages for any one Default will not in any event, except as provided in items 1 and 2 above, exceed the greater of 1) Pounds Sterling 75,000, or 2) 125% of the total purchase price payable or the charges for the Machine directly relating to the Default.

These limits also apply to IBM's suppliers and resellers. They state the maximum for which IBM and such suppliers and resellers are collectively responsible.

Items for Which IBM is Not Liable

Save with respect to any liability referred to in item 1 above, under no circumstances is IBM or any of its suppliers or resellers liable for any of the following, even if IBM or they were informed of the possibility of such losses:

- 1. loss of, or damage to, data:
- 2. special, indirect, or consequential loss; or
- 3. loss of profits, business, revenue, goodwill, or anticipated savings.

Part 3 - Warranty Information

This Part 3 provides information regarding the warranty applicable to your Machine, including the warranty period and type of warranty service IBM provides.

Warranty Period

The warranty period may vary by country or region and is specified in the table below. NOTE: "Region" means either Hong Kong or Macau Special Administrative Region of China.

IBM 128 MB USB 2.0 High Speed Memory Key

Country or Region of		
Purchase	Warranty Period	Type of Warranty Service
Worldwide	1 year	1, 4

A warranty period of 1 year on parts and 1 year on labor means that IBM provides warranty service without charge for parts and labor during the 1 year warranty period.

Types of Warranty Service

If required, IBM provides repair or exchange service depending on the type of warranty service specified for your Machine in the above table and as described below. Warranty service may be provided by your reseller if approved by IBM to perform warranty service. Scheduling of service will depend upon the time of your call and is subject to parts availability. Service levels are response time objectives and are not guaranteed. The specified level of warranty service may not be available in all worldwide locations, additional charges may apply outside IBM's normal service area, contact your local IBM representative or your reseller for country and location specific information.

1. Customer Replaceable Unit ("CRU") Service

IBM will ship CRU parts to you for your replacement. If IBM instructs you to return the replaced CRU, you are responsible for returning it to IBM in accordance with IBM's instructions. If you do not return the defective CRU, if IBM so instructs, within 30 days of your receipt of the replacement CRU, IBM may charge you for the replacement.

2. On-site Service

IBM or your reseller will either repair or exchange the failing Machine at your location and verify its operation. You must provide suitable working area to allow disassembly and reassembly of the IBM Machine. The area must be clean, well lit and suitable for the purpose. For some Machines, certain repairs may require sending the Machine to an IBM service center.

3. Courier or Depot Service¹

^{1.} This type of service is called ThinkPad® EasyServ or EasyServ in some countries.

You will disconnect the failing Machine for collection arranged by IBM. IBM will provide you with a shipping container for you to return your Machine to a designated service center. A courier will pick up your Machine and deliver it to the designated service center. Following its repair or exchange, IBM will arrange the return delivery of the Machine to your location. You are responsible for its installation and verification.

4. Customer Carry-In or Mail-In Service

You will deliver or mail as IBM specifies (prepaid unless IBM specifies otherwise) the failing Machine suitably packaged to a location IBM designates. After IBM has repaired or exchanged the Machine, IBM will make it available for your collection or, for Mail-in Service, IBM will return it to you at IBM's expense, unless IBM specifies otherwise. You are responsible for the subsequent installation and verification of the Machine.

The IBM Machine Warranty worldwide web site at http://www.ibm.com/servers/support/machine_warranties/ provides a worldwide overview of IBM's Limited Warranty for Machines, a Glossary of IBM definitions, Frequently Asked Questions (FAQs) and Support by Product (Machine) with links to Product Support pages. The IBM Statement of Limited Warranty is also available on this site in 29 languages.

To obtain warranty service contact IBM or your IBM reseller. In Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378). For other countries, see the telephone numbers below.

Phone numbers are subject to change without notice. For the latest phone number list, go to http://www.ibm.com/pc/support and click Support Phone List.

Country or Region	Telephone Number	Country or Region	Telephone Number
Argentina	0800-666-0011	Malaysia	03-7727-7800
Australia	1300-130-426 Mexico		001-866-434-2080
Austria	01-24592-5901	4592-5901 Netherlands	
Belgium	Dutch 02-210-9820	Outch 02-210-9820 New Zealand	
	French 02-210-9800		
Bolivia	0800-0189	Norway	66 81 11 00
Brazil	55-11-3889-8986	Peru	0-800-50-866
Canada	1-800-565-3344	Philippines	632-995-2225
	Toronto 416-383-3344		
Chile	800-224-488	Portugal	21-791 51 47
China (PRC)	800-810-1818	Russia	095-940-2000
China (Hong Kong	852-2825-7799	Singapore	1800-840-9911
S.A.R.)			
Columbia	980-912-3021	Spain	91-662 49 16
Denmark	45 20 82 00	Sweden	08-477 4420

Country or Region	Telephone Number	Country or Region	Telephone Number		
Ecuador	1-800-426911 (option	Switzerland	058-333-09-00		
	#4)				
Finland	09-459 69 60	Taiwan	886-2-2725-9799		
France	02 38 55 74 50	8 55 74 50 Thailand			
Germany	07032-1549 201	32-1549 201 Turkey			
Indonesia	021-523-8535	United Kingdom	0-1475-555 055		
Ireland	01-815-9202	United States	1-800-426-7378		
Italy	02-7031-6101	Uruguay	000-411-005-6649		
Japan	Consumer customers 0120-887-870	Venezuela	0-800-100-2011		
	Business customers				
	0120-887-874				
Luxembourg	298-977 5063	Vietnam	848-8295-160		

付録 C. Notices

IBM may not offer the products, services, or features discussed in this document in all countries. Consult your local IBM representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an IBM product, program, or service is not intended to state or imply that only that IBM product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any IBM intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-IBM product, program, or service.

IBM may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

IBM Director of Licensing IBM Corporation North Castle Drive Armonk, NY 10504-1785 U.S.A.

INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION PROVIDES THIS PUBLICATION FAS IS WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. IBM may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

The products described in this document are not intended for use in implantation or other life support applications where malfunction may result in injury or death to persons. The information contained in this document does not affect or change IBM product specifications or warranties. Nothing in this document shall operate as an express or implied license or indemnity under the intellectual property rights of IBM or third parties. All information contained in this document was obtained in specific environments and is presented as an illustration. The result obtained in other operating environments may vary.

IBM may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

© Copyright IBM Corp. 2004

Any references in this publication to non-IBM Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this IBM product, and use of those Web sites is at your own risk.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Trademarks

The following terms are trademarks of International Business Machines Corporation in the United States, other countries, or both:

IBM

IBM logo

ThinkPad

Microsoft, Windows, and Windows NT are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Pentium is a trademark of Intel Corporation in the United States, other countries, or both.

Other company, product, or service names may be trademarks or service marks of others.

Federal Communications Commission (FCC) statement

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- · Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an IBM authorized dealer or service representative for help.

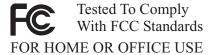
Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. Proper cables and connectors are available from IBM authorized dealers. IBM is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

International Business Machines Corporation New Orchard Road Armonk, NY 10504

Telephone: 1-919-543-2193



Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformite a la reglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Deutsche EMV-Direktive (electromagnetische Verträglichkeit)

Zulassungbescheinigunglaut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG) vom 30. August 1995 (bzw. der EMC EG Richtlinie 89/336):

Dieses Gerät ist berechtigt in Übereinstimmungmit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraph 5 des EMVG ist die:

IBM Deutschland Informationssysteme GmbH, 70548 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraph 3 Abs. (2) 2:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024:1998 und EN 55022:1998 Klasse B.

EN 55022 Hinweis:

Wird dieses Gerät in einer industriellen Umgebung betrieben (wie in EN 55022:B festgetlegt), dann kann es dabei eventuell gestört werden. In solch einem FA11 ist der Abstand bzw. die Abschirmungzu der industriellen Störquelle zu vergröβern. J

Anmerkung:

Um die Einhaltung des EMVG sicherzustellen sind die Geräte, wie in den IBM Handbüchern angegeben, zu installieren und zu betreiben.

European Union - emission directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/336/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

IBM can not accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-IBM option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Union Européenne - Directive Conformité électromagnétique

Ce produit est conforme aux exigences de protection de la Directive 89/336/EEC du Conseil de l'UE sur le rapprochement des lois des États membres en matière de compatibilité électromagnétique.

IBM ne peut accepter aucune responsabilité pour le manquement aux exigences de protection résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'installation de cartes autres que les cartes IBM.

Ce produit a été testé et il satisfait les conditions de l'équipement informatique de Classe B en vertu de Standard européen EN 55022. Les conditions pour l'équipement de Classe B ont été définies en fonction d'un contexte résidentiel ordinaire afin de fournir une protection raisonnable contre l'interférence d'appareils de communication autorisés.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad électromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislatura de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

IBM no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean IBM.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

IBM non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da IBM.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi del Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Japanese statement of compliance for products less than or equal to 20 A per phase

高調波ガイドライン適合品

IBM